

平成24年4月1日

各 位

新潟県知事 泉 田 裕 彦



謹 啓

時下、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、春の「緑の募金」が4月1日から5月31日まで県下一円に実施されます。

この募金は、国土緑化運動の一環として緑の募金法に基づいて行われており、昭和25年に発足以来、多くの県民の皆様の善意に支えられて、これまで学校等公共施設の緑化や森林づくりなど県土の緑化推進に大きな役割を果たしてきました。

今日、地球温暖化防止のための二酸化炭素の吸収源として、森林や緑に大きな期待がかけられており、豊かな県土づくりを推進するためにも、国土の緑化運動を県民運動として継続的に進めて行く必要があります。

緑の募金は、ボランティア団体等の県民による地域の緑化や森林づくりへの取り組みに対する支援や緑の少年団の育成・活動費として、本県の緑化活動を支える大きな力となっています。

こうした活動を支える「緑の募金」運動に御理解を頂き、皆様から温かい御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

敬 具

に緑第 1 号
平成24年4月1日

各 位

公益社団法人 にいがた緑の百年物語緑化推進委員会

理事長 伊藤 文吉



平成24年度「緑の募金」ご寄付のお願い

謹啓

時下ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。

日頃、にいがた緑の百年物語県民運動に格別の御理解を頂き、厚くお礼申し上げます。

さて、緑の募金法に基づき全国一斉に行われる春の「緑の募金」運動が、「緑の募金でふせごう地球温暖化」をスローガンに、今年も新潟県では4月1日から5月31日までの期間実施されます。

つきましては、「緑の募金」の趣旨を御理解頂き、御協力賜りますようお願い申し上げます。

なお、「緑の募金」は寄付金に対する税法上の優遇措置が受けられますので、証明書及び領収書が必要な場合は御連絡ください。また、御不明の点等がございましたら当委員会まで御連絡頂ければ幸いです。

末筆ながら貴社のますますの御発展を心からお祈り申し上げます。

敬具

添付資料

- 1 「緑の募金」趣意書
- 2 平成24年度「緑の募金」チラシ

※誠に恐縮に存じますが、振込用紙を同封させて頂きましたので御協力をお願い申し上げます。

募金についてのお問い合わせ



公益社団法人 にいがた緑の百年物語緑化推進委員会

〒950-0965 新潟市中央区新光町7番地2 新潟県商工会館5階

T E L 025-290-8055 F A X 025-290-8051

「緑の募金」趣意書

「緑の募金」運動は、戦後の荒廃した国土に緑を取り戻す国土緑化運動として、昭和25年に発足以来、多くの県民に支えられ、森林整備、学校・公共施設の緑化、次代を担う緑の少年団の育成など、県内の緑化推進の原動力として大きな役割を果たしてきました。

森林・緑は、人間をはじめ、あらゆる生物の命の源である水を育み、県土を保全し、災害から私達の生活を守ってくれるかけがえのない財産です。これら人類共通の財産である森林は、森林からの恩恵を享受している県民全体で保全、管理していく必要があります。

近年、地球規模での環境問題、特に地球温暖化が大きく取り上げられるなか、この温暖化を防止する二酸化炭素吸収源としての森林や緑に大きな期待がかけられています。

昨年は、3月に東日本大震災が発生、同時に発生した新潟・長野県境地震や7月末に発生した新潟・福島豪雨災害などにより県内の広い範囲で甚大な被害を蒙り、秋期「緑の募金」運動ではこれら被災地に豊かな緑と潤いを取り戻す為の「緑の復興支援」を主とした募金活動を実施しました。

被災地域の復興はこれからです。これら被災地の緑の復興支援と併せて県内の緑化活動を支えるためには、「緑の募金」の一層の拡大が必要です。

当緑化推進委員会は、平成24年度の本県の募金目標額を7,500万円とし、今年度も「緑の募金でふせごう地球温暖化」をスローガンに「緑の募金」運動を積極的に展開するとともに、県民参加の森づくりを推進してまいります。

皆様におかれましては、このような「緑の募金」の趣旨をお汲み取り頂き、この運動への御理解と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年4月



公益社団法人 にいがた緑の百年物語緑化推進委員会

理事長 伊藤 文吉



平成24年度



緑の募金

緑の募金で ふせごう 地球温暖化



つなげよう
光りかがやく この森を

募金目標額 / 7,500万円

春の募金期間

秋の募金期間

4/1~5/31

9/1~10/31

●画 / 上越市立大潟町中学校3年 かわい なつき 川合捺月

●標語 / 燕市立吉田北小学校5年 ほんだ 本田かりん